

日本語でオンライン演劇を作ってみよう

【講座内容】

本講座では、参加者が日本語で演劇を作成し、実際にオンライン上で発表することを目的としています。まず、講義形式で、日本の演劇文化や実践について学びます。その後、簡単なゲームから演劇を体験し、最終的に講師の指導のもと、参加者中心に演劇を作成します。参加者の人数にもよりますが、一つの作品は10分から15分を予定しています。これまでの演劇経験は一切不問です。これらの活動を通して、演劇の面白さや、日本語でのコミュニケーションの楽しさを感じていただければと思います。

【重点を置く学習内容】

会話、聴解、ジェスチャー

【テキスト】

講師作成の教材・スライド等を電子配布

【各回の内容（全12回）】

- 1回目：日本の演劇 -近代演劇から小劇場演劇-
- 2回目：社会の中にある演劇
- 3回目：演劇ワークショップ -アイスブレイク活動など-
- 4回目：演劇体験① -短編シナリオ練習-
- 5回目：演劇体験② -短編シナリオ発表-
- 6回目：作品作り①
- 7回目：作品作り②
- 8回目：作品作り③
- 9回目：途中発表
- 10回目：作品作り④
- 11回目：本番発表
- 12回目：感想会